



2020年12月21日

各 位

会 社 名 株式会社 朝日ラバー
代表者の役職名 代表取締役社長 渡邊 陽一郎
(JASDAQ コード番号 5162)
問 い 合 せ 先 管理本部長 堀 信幸
T E L 048-650-6051

当社連結子会社における棚卸資産の過大計上の疑義の発生 及び調査委員会の設置に関するお知らせ

このたび、当社の連結子会社において棚卸資産の過大計上の疑義が発生いたしました。これを受け、当社では、事実関係の調査及び今後の再発防止策の策定のため、調査委員会を設置する予定ですので、お知らせいたします。

記

1. 本件の概要

第3四半期連結決算を集計する過程において、当社の連結子会社で中国・広東省にて工業用ゴム製品の製造・販売を行う東莞朝日精密橡膠制品有限公司の棚卸資産の金額が過大ではないかとの疑念を持ち、同社および同社の現地監査法人並びに基幹システム会社と調査した結果、不良品の処理漏れにより棚卸資産が過大に計上されていた可能性が高いことが発覚いたしました。

2. 調査委員会の設置について

本件にかかる事実関係の徹底した調査及び再発防止策の策定等のため、調査委員会の設置を予定しております。調査委員会は社外の監査等委員である取締役を中心としたメンバーとし、外部専門家にも参加いただく予定です。調査委員会の目的および調査期間につきましては決定次第、速やかに開示いたします。

3. 今後の対応

当社は、調査委員会による調査に全面的に協力してまいります。また調査委員会による調査結果について、調査報告書を受領後、速やかにお知らせいたします。本件による当社業績に与える影響額は未定であり、確定次第速やかにお知らせいたします。

関係者の皆様にはご迷惑とご心配をおかけすることになりましたことを、深くお詫び申し上げます。

以上